

「兵どもの夢の跡」著者 柘田氏同行

ふるさとの山城を歩く 日帰り

戦国時代にタイムスリップした気分で山城を歩いてみませんか？



コースの詳細・ご予約はこちら



専属の講師 柘田 勲(ますだ いさお)氏が同行!



2020年2月から21年12月まで中国新聞SELECT(セレクト)に山城のコラムを連載。このコラムが一冊の本になった『兵どもの夢の跡 中国地方の山城を歩く』をもとに、スポットで解説を聞きながら山城を歩きます。

プロフィール 1947(昭和22)年、広島県安芸郡蒲刈町(現呉市)生まれ。現在、広島文化学園大学非常勤講師。1970年、早稲田大学商学部卒業。同年、中国新聞社入社後、報道部次長、解説委員、論説委員、論説副主幹、修道大学非常勤講師を務める。中国新聞セレクトライター。著書『兵どもの夢の跡 中国地方の山城を歩く』のほか、『瀬戸内海を歩く』上下(共著)、『平成の市町村大合併 この国のかたちが変わる』(共著)等。

山登りが初めての方でも安心!

- ◆初心者の方でも比較的登りやすく、歩きやすい山城を設定しています。
- ◆講師のほか添乗員も同行し、皆さまをサポートいたします。

第3回

海賊編



村上水軍ゆかりの青陰城・能島城 日帰り

芸予地域を中心に活動していた日本最大の海賊・村上水軍にまつわる城のうち、因島村上氏の居城だった「青陰城」、能島村上氏の居城だった「能島城」を歩きます。



青陰城

因島村上氏の居城として知られる。標高275mの青影山に築かれた山城。瀬戸内の海を一望できる位置にあります。



能島城

しまなみ海道に浮かぶ、能島村上氏(村上水軍)の拠点だった城跡で、島全体が城でした。周囲の海は潮流が激しく、流れを知らなければ近寄ることもできない。岸には武者走りか堀られ、岩礁ビツと呼ばれる柱穴が残っています。

出発日(2026年)

3月28日(土)限定

■最少催行人員/15名 ■食事/昼1回(弁当) ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通

旅行代金

ツアーコード: DY25YS-3

大人お一人様

17,800円

行程

広島駅新幹線口(8:00)＝不動院前(8:10)＝アストラムライン中筋駅(8:20)＝青陰城(歩行時間/約2時間)＝能島上陸・潮流コース＝能島城(歩行時間/約1時間)＝村上海賊ミュージアム＝アストラムライン中筋駅(18:00)＝不動院前(18:10)＝広島駅新幹線口(18:30)

第4回

小早川編



小早川氏ゆかりの新高山城・桜山城 日帰り

毛利元就の三男として生まれ、その活躍から知将と呼ばれた小早川隆景にまつわる、平城の三原城の詰の城として改修したとされる「桜山城」と、小早川隆景が三原に移るまで本拠とし、難攻不落とされた「新高山城」を歩きます。



新高山城

鎌倉、室町時代を通じて小早川氏が本拠とした山城です。標高190mの山上は広大で、本丸、北の丸、太鼓の丸、千畳敷などの遺構や石垣が日観をどめています。



桜山城

1260年～1274年頃に山名氏正の居城だったといわれる山城。現在も山頂には石垣や井戸跡、堅状堀切が見られます。

出発日(2026年)

4月4日(土)限定

■最少催行人員/15名 ■食事/昼1回(弁当) ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通

旅行代金

ツアーコード: DY25YS-4

大人お一人様

14,800円

行程

広島駅新幹線口(9:00)＝不動院前(9:10)＝アストラムライン中筋駅(9:20)＝新高山城(歩行時間/約2時間)＝桜山城(歩行時間/約2時間)＝アストラムライン中筋駅(17:30)＝不動院前(17:40)＝広島駅新幹線口(18:00)

第5回

大内編



大内氏ゆかりの鏡山城・槌山城 日帰り

西国一の大名として栄華を誇った大内氏の東西条の拠点として築かれた「鏡山城」。鏡山城が落城したのち、西条盆地の拠点となった「槌山城」を歩きます。



鏡山城

1457年～1466年頃、大内氏によって東西条の地に拠点として築かれた山城です。城番には大内氏の重臣がおられました。現在では、国指定史跡に選ばれており、山頂までは遊歩道が整備されています。



槌山城

1523年に鏡山城が尼子経久によって落とされたのち、大内氏の西条盆地の拠点となった山城。山は険しく、道は細くかなりの堅城であったとされています。

出発日(2026年)

4月25日(土)限定

■最少催行人員/15名 ■食事/昼1回(弁当) ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通

旅行代金

ツアーコード: DY26CL-Y51

大人お一人様

12,800円

行程

広島駅新幹線口(9:30)＝不動院前(9:40)＝アストラムライン中筋駅(9:50)＝鏡山城(歩行時間/約1.5時間)＝槌山城(歩行時間/約1.5時間)＝アストラムライン中筋駅(16:00)＝不動院前(16:10)＝広島駅新幹線口(16:20)

第6回

備中編



水攻めの城備中高松城と天空の城備中松山城 日帰り

備中の平城と山城をめぐります。豊臣秀吉が水攻めを行った沼城「備中高松城」、日本で唯一天守が現存する「備中松山城」を歩きます。



備中高松城

湿地帯に築城された「沼城」で沼地が天然の堀となっていたことから簡単に攻められず、毛利氏の防衛の要となっていた城でしたが、1582年に天下統一を目指す織田信長の命を受けた羽柴秀吉の参謀・黒田官兵衛の奇策「水攻め」にあい、城主の清水宗治の自刃とともに落城しました。



備中松山城

現存12天守のうち、唯一山城の形式をとる備中松山城。1274年に地頭・秋庭三郎重信が岩を築いたことに始まり、1575年には毛利輝元が城主となり、毛利氏の東方進出の拠点となりました。その急峻な地形から難攻不落の城としても親しまれています。

出発日(2026年)

5月23日(土)限定

■最少催行人員/15名 ■食事/昼1回(弁当) ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通

旅行代金

ツアーコード: DY26CL-Y52

大人お一人様

19,800円

行程

広島駅新幹線口(8:30)＝不動院前(8:40)＝アストラムライン中筋駅(8:50)＝備中高松城(歩行時間/約50分)＝備中松山城(歩行時間/約3時間)＝アストラムライン中筋駅(19:00)＝不動院前(19:10)＝広島駅新幹線口(19:20)